

カンボジアにおける小児外科手術アクセスの地方格差改善の試みについての研究のお知らせです。

帝京大学では以下の研究を行います。本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2019年2月14日 ～2019年8月31日

〔研究課題名〕

カンボジアにおける小児外科手術アクセスの地方格差改善の試み
～小児外科潜在患者検知に向けたチェックリスト作成を通して～

〔目的〕

国際開発救援財団FIDRが行ったアンケートをもとに、地域の医療スタッフや住民の外科に関する知識や現状について調査を行います。

〔研究意義〕

地域の医療スタッフや住民の外科に関する知識や現状について調査を行う事で、地方の中核病院で、手術へのアクセス改善を達成する為に役立てます。

〔対象・研究方法〕

国際開発救援財団FIDRが行ったアンケート(2018/8/1-2018/8/31、Cham Bak Health Center、Damreuphong Health Center、Svay Chreas Health Center)をもとに、小児外科疾患に対する知識や現状について調査を行います。

〔研究機関名〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科 大脇和浩 教授

〔個人情報の取り扱い〕

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究方法や結果についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

帝京大学 公衆衛生大学院 1年 小橋 友理江

email: tenten.y@icloud.com

電話番号 09072685806

FIDR プロジェクトマネージャー 佐伯 風土

e-mail: kazato.saeki@fidr.or.jp (現地 e-mail アドレス)